



令和6年 10月 3日 (木)
(2024年)

No. 16235 1部377円 (税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話] 03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆地域ブランディングと知財 (3・完) …… (1)

☆[春宵一刻] 律令から御成敗式目へ………… (8)

地域ブランディングと知財 (3・完)

あさかぜ特許商標事務所

所長 弁理士 中山 俊彦

前々回、地域ブランド構築に当たっての知財の効能に関し、総論として「地方創生と知財推進計画の関連性」や「情報過多の中のアイコンの役割の重要性」について触れた。また前回は各論として摩周湖農業協同組合における階層的ブランド保護の事例、及び、十勝清水町農業協同組合の「十勝若牛」におけるテクノロジーと営業秘密保護を踏まえたブランド構築事例をご紹介した。

今回は、地域ブランド構築の在り方に関する2つ

の異なるアプローチについてご紹介したい。一つは、地域を代表する産品を基軸とした地域ぐるみ、さらには地域を超えてネットワークを構築している「美瑛小麦」の事例であり、もう一つは特定の産品に依るのではなく、地域としての特性を象徴するキーワード「食歩きまち」を権利化し、中心市街地活性化を通じてツーリズムの呼び込みと地元住民の中心回帰に挑んでいる帯広市における事例である。(※なお



弁理士法人

三枝国際特許事務所

代表社員 弁理士 林 雅仁*

社員副所長 弁理士 斎藤 健治。 社員副所長 弁理士 中野 睦子*

社員副所長 弁理士 岩井 智子。 社員副所長 弁理士 菱田 高弘*

化学・バイオ部

淀谷 幸平*
藤田 雅史。
森嶋 正樹
北野 善基*
東野 匡容*
兼本 伸昭*
池上 美穂*
難波 泰明

河合 永文*
八木 祥次
桑垣 善行
岩澤 朋之*
野村 千澄
内藤 勝志
松野 陽介
西橋 毅

安藤 有貴*
齊藤 美咲*
大原 礼子。
戸田 淳子
齋木 瑞恵
洗 理恵*

機械・電気部

鶴 寛
植田 慎吾*
奥山 美保*

知財情報室

前田 智子

商標・意匠部

松本 康伸*
田上 英二。
小川 雅加美*
中村 剛*
吉川 麻美。

森山 彰子
佐々木 章江。
森 康輔
中島 富雄。

弁理士募集中
下記QRよりご覧下さい



<https://www.saegusa-pat.co.jp>

©東京オフィス

*特定侵害訴訟代理可能